

2022 年 12 月 14 日

代表者 長松 周二

古希浦安ベイクラブ 2022 年度 総会議事録

古希浦安ベイクラブの皆様、コロナ禍の制約にも関わらず 2022 年度の試合・練習などの活動、ご苦労様でした。大きな事故や問題もなく本年度活動をほぼ無事に終えることが出来ましたことを感謝申し上げます。

また今年は 5 勝 7 敗の成績を上げ、古希チーム発足以来格段の進歩を遂げました。来季からは戦力もアップ、更なる好成績を狙い飛躍を目指しましょう。

下記のとおり古希浦安ベイクラブ 2022 年度の年次総会を開催しましたので、議事録として決定事項をご報告いたします。

日時：2022 年 12 月 14 日（水）17:00 ~ 17:40

場所：「華の舞」新浦安ショッパーズ 4 階

出席者：15 名（下記、敬称略、背番号順）

小関、品川、谷島、長松、安宅、高石、横山、小川、鈴木（勝）、
鈴木（博）、和田、野村、森田、山口、小野田

総会議題：

1) 2022 年度の総括：（統括理事）；

各会員への謝意が述べられ、下記の活動報告、会計報告を以って詳細とする。

2) 2022 年度の活動報告：（監督）：小関監督から今年度の部員への慰労の言葉、昨年より飛躍した今年度の成績、活動が報告された。

3) 2022 年度の会計報告：（会計）：野村会計から今年度の会計報告、及び 2020~2022 年度の年度比較収支報告、現状の会計問題点など説明があった。（別添会計報告参照）

4) 2023 年度役員改選：出席者全員一致で 2022 年度の役員再任が決定した。

（欠席者には事後報告とする）

	(2022 年度)	(2023 年度)
代表者：	長松 周二	→ 長松 周二
県還連統括理事	長松 周二	→ 長松 周二
事務局長：	山口 忠幸	→ 山口 忠幸
監督：	小関 譲治	→ 小関 譲治
主将：	品川 典	→ 品川 典
会計：	野村 純	→ 野村 純
用具責任者：	倉持 和夫	→ 倉持 和夫

5) 2023 年度の登録部員確認：古希登録・還暦古希両登録など

2023 年度古希チームには還暦チームから安楽・牧野氏、新規に鈴木（勝）氏が登録。

一方、今年退部された古谷氏を登録から削除、また高見・峯村氏が休部の可能性あり、本人に確認予定。

なお、2023 年度登録申請は 2022 年 12 月 24 日締切りなので、12 月 20 日までに手続き完了予定。

6) 会計収支の赤字化懸念：（3 ページ目を参照）

- ・ 会計収支の悪化要因の大きな点は交通費拠出であり、過去との比較を説明。
- ・ 団体活動として今後も部費から拠出することが承認された。
- ・ 会計収支の改善には部費の値上げは必須、ただし配車のより適正化（同乗者を増

やし台数を削減する努力)を目指す。

- ・ 現在の古希部府 10,000 円/年から 15,000 円/年に変更することが了承された。
- ・ なお、還暦部費が 15,000 円から 20,000 円/年に値上げされた場合、還暦と調整し、
- ・ 還暦・古希両方登録者の部費は還暦から 10,000 円/年を支払ってもらうよう調整する。(* 本件は後日の還暦役員会にて了承された。)
- ・ 部費値上げ・還暦古希両登録の部費配分は会則改訂版参照)

7) 休会の取扱いについて: (会則; 第四改訂版参照)

- ・ 還暦・古希という年齢を考慮すると、会員の突然の体調不良や家族・仕事の関係で、止む無く休会・退会を希望する可能性が生じる。この様な場合を想定し、会則の改廃・付則の追加が必要と考え、「会則 第 12 条 休会」を改変することを提案し了承された。(会則改訂版参照)

なお、本件は今年度の高見氏・峯村氏にも適用することも了承された。

8) その他:「第 9 条 役員会・総会 4 項」

会則変更について、議論対象ではなかったが「第 9 条 役員会・総会 4 項」について「年次総会は年度末に開催し過半数の出席(委任也可)を以って成立する。」に改変したい。

以上、皆様にはご理解・ご了承頂き、引き続き協力のほど宜しくお願い申し上げます。

代表者 長松 周二

古希会計収支の赤字懸念と改善策(案):

前年度・今年度と続けて単年度の古希会計収支が赤字になっている。

主な要因と改善策は下記の通り。

1. 交通費:

- 1) 交通費支払い方法の変更: 前々年度までは交通費は乗合い者で1人当たり約500円負担(10試合で1人5,000円相当)だったが、前年度から部費から拠出するようになった。

年度	2020	2021	2022
部からの支出金額	0円	73,680	80,766

- 2) 試合数増加: 2022年は春季交流戦と県大会の試合数が増えた。

年度	2021	2022
試合数	10	14(交流戦2+県大会12)

- 3) 試合球場変更:

前年度はほとんどが犢橋球場だった。2022年度は宮野木球場が主だったが、雨天による日程調整で中田球場など他球場に代わった試合もあり、費用増になった。

2. 野球器具・用具:

- 1) ピッティングマシンの購入: 2022年度に購入(約19,000円); 今後暫くはバネ交換費用のみ。
- 2) ボール購入が若干多かった; 来季の分も先取り購入したので来季の支出は無いと想定。

年度	2020	2021	2022
ボール代	12,000円	0円	60,330円

- 3) 資金余裕があれば共有バットを購入したい。

3. 県大会収支の赤字化

- 1) 大会運営費は統括当番(審判)を担当するとチームの負担が減る。

年度	2020	2021	2022*
大会運営費支出	11,770円	△6,300円	△7,260円

* 県還連の精算が終わってないので今後請求が届く予定。

4. 支出が大幅に増えているが、収入が硬直している状況である。

- 1) 上記1~3の支出増要因にも関わらず、部費を変更していなかった。

年度	2020	2021	2022*
部費・入会金等の収入	205,000円	215,000円	230,000円

5. 収支の改善策 (3ページ目を参照)

- 1) 古希部費の値上げ: 10,000円/年を15,000円/年に引き上げる案。
還暦の活動は古希とほぼ同様であるが、還暦部費は15,000円である。
- 2) 部費値上げにより、収支改善が可能となるのみならず、部費から総会・納会費用の一部負担も可能となる。

浦安ベイクラブ会則の改変提案

1. 還暦・古希という年齢を考慮すると、会員の突然の体調不良や家族・仕事の関係で、止む無く休会・退会を希望する可能性が生じる。この様な場合を想定し、会則の改廃・付則の追加が必要と考え、「会則 第 12 条 休会」を下記のとおり改変することを提案する。
2. 前頁の第 5 項で提案された古希部費の値上げが承認された場合、「会則 第 13 条 年会費」を下記のとおり改変することを提案する。

第 9 条 役員会・総会

4 項 年次総会は年度末に開催し過半数の出席(委任も可)を以って成立する。

第 12 条 休会

1. 体調不良や自己都合で本会を休会する場合、代表者、統括責任者、監督の何れかに申し告し、了承を得ることとする。
2. 会員の単純な自己都合で本会を年途中で休会した場合その年会費は返還されない。ただし、休会申告が急な体調不良などにより年度途中であった場合、役員過半数の了承があれば年会費の前期(1~6 月)又は後期(7~12 月)分は返還される。

第 13 条 年会費

1. 会員は年会費;還暦:20,000 円、古希 15,000 円を納めなければならない。
2. 還暦・古希の両登録者の場合は還暦年会費 20,000 円を支払い、その後還暦会計が古希会計に 20,000 円の中から 10,000 円を支払うこととする。
3. 年会費の適用期間は 1 月 1 日から 12 月 31 日とし、前納とする。
4. 中途入会の新入会員年会費は、1~6 月に入会の場合は全額、7~12 月に入会の場合は半額とする。

* 上記年会費の還暦部分に関する条文は、2022 年 12 月 15 日に開催された還暦役員会で協議のうえ了承を得ることが出来た。

以上